
脳卒中でご入院される患者さんへ

府中病院では、脳卒中でご入院された方の診療情報を用いた研究を実施しています。この研究を実施することによる患者さんへの新たな負担は一切ありません。また、患者さんのプライバシー保護については法令等を遵守して研究を行います。あなたの試料・情報について、本研究への利用を望まれない場合には、担当医師にご連絡ください。

1. 研究課題名

脳卒中レジストリを用いた我が国の脳卒中診療実態の把握

2. 研究期間

2015年12月より2026年3月までの間（予定）

3. 提供する試料・情報の項目

性別、生年月、既往歴、喫煙歴、飲酒歴、家族歴、介護保険情報、来院方法、入院前内服薬、発症状況、発症から来院までの時間、発症時症状、入院日、診断名、診察所見、画像所見、血液検査所見、治療内容（手術、投薬、リハビリ）、退院日、生存状況（退院時、90日後、1年後）、脳卒中後遺症度（modified Rankin Scale: 退院時、90日後、1年後）

4. 研究概要

（研究目的、意義）

我が国における脳卒中の診療実態の把握をするために、脳卒中の疾患レジストリを構築します。

（研究の方法）

入院治療した発症から（一過性脳虚血発作の場合は最後の発作から）7日以内の脳卒中（脳梗塞、一過性脳虚血発作、脳出血、くも膜下出血）患者を対象とします。カルテから、脳卒中の病型や治療、予後などの情報を登録します。

（外部への試料・情報の提供）

データセンターへのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は、本学の研究責任者が保管・管理します。

(研究組織)

・研究代表機関

国立循環器病研究センター

・研究責任者

国立循環器病研究センター 副院長 豊田 一則

(個人情報の取り扱い)

収集したデータは、誰のデータが分からないように加工した（匿名化といいます）上で、統計的処理を行います。

国が定めた「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に則って、個人情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。

5. 問い合わせ・連絡先

この研究についてご質問等ございましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。また、あなたの試料・情報が研究に使用されることについてご了承いただけない場合には研究対象とはしませんので、下記にお申し出ください。試料・情報の使用を断られても患者さんに不利益が生じることはありません。なお、研究参加拒否の申出が、既に解析を開始又は結果公表などの後となり、当該措置を講じることが困難な場合がございます。その際には、十分にご説明させていただきます。

生長会府中病院 脳外科・脳卒中センター

研究担当医師 三橋豊

連絡先（電話番号）0725-43-1234（平日：9時～17時）